

科目名		建築デザイン実習Ⅰ			
担当教員		星野 麻子	実務授業の有無	○	
対象学科	建築デザイン科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	48時間
授業概要、目的、授業の進め方	BIMソフト(Autodesk Revit)の操作について学ぶ。まずは基本的な操作方法から学び、様々な機能を習得してBIMに慣れる。Revitの操作だけでなくAutoCADとの連携も含めて、簡単なオリジナルモデルのモデリングが出来ることを目指す。				
学習目標 (到達目標)	教科書に従い、集合住宅のモデリングを行いながらRevitの基本操作を習得する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	はじめての Autodesk Revit LT・配布プリント				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	基本的な操作方法			テキストに従いBIMの基本的な操作方法を習得する。	
2	基本的なモデリング			テキストを参照しながら建物を形成することを学び、基本的なモデリングを習得する。	
3	基本的なプレゼンテーション			テキストに従い、敷地・方位等の設定を学び、マッピングを習得する。その上で外観パース作成・内観パース作成・レンダリング方法を習得する。	
4	基本的な図面作成			モデリングしたデータから、二次元図面の作成方法を学び、平面図・立面図・断面図を作成する。課題1.完成後提出。	
5	基本的なファミリの作成			ファミリを学び、簡単なファミリを作成する。 課題2.完成後提出。	
6	木造2階建て住宅のモデリング			これまでの知識を基に簡単な木造住宅のモデリングを行う。 課題3.完成後提出。	
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
課題1	課題2	課題3	提出物	建築デザイン科では特に力を入れている部分です。今後このBIMを用いてコンペ作品を仕上げていくことも視野に入れてしっかりと習得しましょう。最初は難しいと感じるかもしれませんが繰り返し操作することで頭も体も慣れてきます。楽しみながら取り組んでいきましょう。	
20 %	20 %	50 %	10 %		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		住宅設計に11年間従事			